



飯館中学校が全国に向けて、大切にしている言葉や次世代に伝えたい言葉を募集した「日本人の忘れもの」プロジェクト。約2500点の応募があり、昨年12月の審査会で23点の入賞作品が選ばれました。その入賞作品を刻んだ石碑が昇降口前庭に設置され、この日、除幕式が行われました。

3/13 「日本人の忘れもの」を刻んだ石碑が建てられました

「村に帰る日には石碑も持ち帰ります。その日を信じて、前を向いて歩いて行きたいと思います」



実行委員の菅野大輝さん(3年生)



▲入賞作品と活動の記録を収めた冊子も配られました

式は多目的ホールで行われ、生徒と関係者がプロジェクトの意義や活動で得た思いを振り返りました。その後一同で石碑の設置場所に移動し、実行委員と、特別審査員でスポーツジャーナリストの増田明美さん、同じくラジオ福島アナウンサーの菅原美智子さんが、石碑の除幕を行いました。

2/28 飯野・飯館交流ボッチャ大会



村社会福祉協議会が主催し、村と福島市飯野町、双方の老人クラブ連合会が、飯野学習センターで交流会を開きました。交流会には合わせて約70人が参加。村と飯野町の混合チームでボッチャを楽しみました。

ボッチャの健闘をたたえあった閉会式。菅野益夫・村連合会副会長は「今日の和やかな交流を喜びたいと思います。今後もお世話になりますが、よろしくお願ひします」とあいさつ。閉会式の後、参加者全員が昼食を共にし、歓談しました。



表紙の写真 飯館中学校の卒業式

支援へ、また先生や家族、仲間への感謝の言葉にあふれた卒業式となりました。P17の記事もご覧ください。



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

梅や桃の花が咲く春とともに別れの季節。子どもたちは毎年変わる校舎で健気な頑張り。感動(すみ)な年度をひと巡り。皆さんの協力と元気をくれる子どもたちに感謝しながら「また春が来るな」と(ほ)

編集後記



相馬大野台第6応急仮設住宅の広場で、4月14日(日)9時から「春まつり」が行われ、「大倉の神楽」「佐須の虎捕太鼓」「大倉の田植え踊り」が上演されます。写真は3月25日の夜、集会所で田植え踊りを練習していた皆さん。練習のもようはP29をご覧ください。

春まつりにおいでください 4/14 開催